

学校図書館支援センターだより

新居浜市教育委員会学校教育課
新居浜市一宮町一丁目5番1号
TEL (0897)65-1301



新居浜市「子どもの読書アンケート調査」結果の報告と考察

今年度も、6月に市内の小学2年生と5年生の児童、中学2年生の生徒に読書アンケートを実施しました。この調査は、愛媛県読書活動推進計画におけるアンケート調査に準じて行っています。そのため、県内の傾向と比較することができる継続調査です。

対象となりました学級の児童・生徒の皆さん・先生方、アンケートへのご協力、ありがとうございました。

1 不読率0%を目指します

～1か月間の読書冊数が0冊の子どもの割合～ (単位 %)

学年 \ 年度	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年	達成目標
小学2年生	2.6	0.8	2.1	1.5	1.3	0
小学5年生	1.9	1.7	3.1	0.8	0.5	0
中学2年生	3.3	5.7	3.6	8.3	8.4	0

令和5年度愛媛県 小学校下学年 4.9%、上学年 2.4%、中学生 11.4%

小学2年生と5年生では、15校中(別子小該当学年なし)11校、中学2年生では、12校中7校が目標に達しています。0冊は、小学2年生で5人、5年生で2人、中学生は24人となっています。

小学2年生と5年生、中学生の不読者は、昨年度とほぼ同じです。しかし、中学生の不読者が、令和7年から急激に増えています。

全学年で県よりは少なくなっていますが、**中学生の不読者を減らすこと**が課題として挙げられます。

2 子どもの読書量を増やします

～1か月あたりの平均読書冊数の割合～ (単位 冊)

学年 \ 年度	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年	達成目標
小学2年生	23.3	30.7	23.9	25.5	22.6	16
小学5年生	12.4	13.8	13.1	12.8	15.8	13
中学2年生	4.6	3.4	2.7	3.7	3.1	7

令和5年度愛媛県 小学校下学年 12.3冊、上学年 13.6冊、中学生 6.9冊

小学2年生は、昨年度より減少していますが、5年連続達成目標に達しており、県よりも一人10冊多く読んでいます。5年生も昨年度より増加し、県を上回りました。

中学生は、達成目標を大きく下回っています。中学2年生は、県と比較しても差が大きくなっています。新居浜市の中学生は、日々の生活の中で、**本を読む時間と機会が減少している**ことが分かります。

3 学校図書館を利用する児童・生徒を増やします

～学校図書館を利用する(よく行く・たまに行くと回答した)児童・生徒の割合～ (単位 %)

学年 \ 年度	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年	達成目標
小学2年生	60.0	92.5	94.3	76.1	81.1	90
小学5年生	45.3	62.7	69.6	76.4	80.5	80
中学2年生	23.5	20.0	17.8	27.1	20.0	45

令和5年度愛媛県 小学校下学年 88.7%、上学年 80.7%、中学生 35.7%

小学校では、担任と学校司書による図書館を活用した授業を行っていることもあり、2・5年生とも80%を超えています。また、週2日、学校司書が勤務していることで、図書館が常時開館し利用しやすくなっています。

中学校では、県と比べても**利用頻度はかなり低くなっています**。開館のための工夫と人員不足の解消等が今後の課題です。

4 学校図書館の開館状況

	小学校（16校）		中学校（12校）	
	している	していない	している	していない
朝の一斉読書	14 (87.5%)	2	11 (91.7%)	1
図書館の開館状況	常に開館	利用時のみ	常に開館	利用時のみ
	4	12	0	12

令和5年度愛媛県「一斉読書」の実施状況 小学校 94.4% 中学校 89.6%

市内の小・中学校では、ほとんどの学校が「朝の一斉読書」を実施しています。登校して荷物を片付けてから、一定時刻まで静かに読書をしている学校が多いようです。

小学校で図書館を常に開館している学校は、4校のみで、大半が利用時のみの開館となっています。小学校には学校司書が週2日勤務しているので、その間は常時開館しています。

中学校では、学校司書の配置がなく教職員も常駐することができないのが常時開館できない大きな理由となっています。

5 中学生に聞きました。どんな図書館にしたいですか？

記述が多い順（類似した意見をまとめています）

- 1 開館日を増やしてほしい。（週2～3回は開けてほしい）
- 2 宿題や勉強ができる図書館（テスト勉強もしたい）
- 3 本の種類が豊富な図書館（料理、スポーツ、話題の本など）
- 4 読みたい本を探しやすい図書館
- 5 貸出しをもっと簡単にしてほしい。

こんな意見もあります

- 静かに本が読めて集中できる図書館
- 気軽に行けて、快適に過ごせる図書館
- 新しい発見やイベントがある図書館
- 個人の学習スペースを増やしてほしい。
- 生徒の希望の本が追加される図書館



昨年度同様、開館日を増やしてほしい、開館時間を長くしてほしいという意見が多くありました。今年度の特徴としては、多くの学校から、勉強できる場所として図書館を利用したいと答える生徒が増えています。帰宅後は、なかなか学習に集中できない環境にあることも考えられます。

6 学校図書館担当の先生のご意見

小学校

- 学校司書さんに、単元と関わりのある図書資料を提案していただいたり、活用の仕方を教えていただいたりして授業を行っています。そうしていると、児童が主体的に学ぼうとする姿が多く見られるようになってきました。単元に関連したプリントの作成や読書感想文の書き方なども支援していただき、大変助かりました。
- 司書さんに積極的に授業支援をしていただき担任も助けられています。委員会活動の時間にも入ってくださることで、児童の活動も広がっています。今後は、本の修理の仕方やポップの作り方なども教えてほしいです。
- 学校司書さんの来校日数を週2回から増やしていただけると、担任と司書との打ち合わせがスムーズになり、授業の質ももっとあがると思います。

中学校

- 昼休みに時間がないこと、放課後は部活動があるなど、図書館を開館できる時間が少ないことが課題です。図書館のリニューアルに合わせ、生徒が図書館に足を運べるように考えます。
- 本の魅力が発信できるような図書館を目指しています。毎月の推し本紹介や先生方の推し本掲示など様々な取り組みを行っていますが、サポートが欲しいと感じることも多くあります。
- 昨年夏、図書館支援センターの学校司書さんに来ていただき、図書の廃棄や配架、分類別の冊数等を確認していただき、大変助かりました。テスト期間中は、図書館で勉強したいという生徒の希望を検討したいと考えています。

※ 今夏、中学校10校の図書館整備を行いました。廃棄図書の選定、配架作業等を行った結果、利用しやすい図書館に変わっています。また、市内の中学校にSchoolPROを導入しました。蔵書システムを構築すると、廃棄、受入、貸出、返却の作業が軽減されます。

2学期以降の図書館の積極的な活用を期待しています。